依存症相談窓口周知啓発ポスター（案）について

☆ポスター作成の目的☆

依存症の本人や家族が相談機関につながり、適切な支援や治療を受けられるよう、「依存症は回復可能な病気であり、相談したり、治療を受けることができる」ことを周知するポスターを作成したいと考えています。

○送付先：市町村等関係機関、医療機関、図書館、教育機関（中・高等学校、大学、

専門学校等）、警察署

○印刷枚数：2,500枚程度（予定）

☆ポスターのイメージ☆

　　○目にとまりやすいポスター

　　○情報は必要最低限で、見やすいポスター

　　○学校にも掲示してもらえるようなポスター（生徒・学生にも伝わる内容）

○伝えたいメッセージは、

「依存症は回復可能な病気で、相談したり、治療を受けることができます。

ひとりで悩まずに相談してください。」

☆依存症地域生活支援部会の皆様にお願いしたいこと☆

府民の目にとまりやすく、相談につながりやすくなるようなポスターにするために、ポスターのアイデア・ご意見等をお願いします。

　・ポスターのアイデア（「こんな感じ」、「こんなトーンがいい」など）

　・キャッチコピー

・依存症の本人やそのご家族などに見てもらいやすくするために、内容や配付先等へのご意見等